

	チェック項目	評価				改善すべき点	改善すべき点をふまえた今後の目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	0	できる限りの努力を致します。	適切なスペースを確保した療育について、ミーティングを重ねます。
	② 職員の配置数は適切であるか	1	2	4	0	安全性の面で十分に配慮をしています。	職員配置は法令基準に達していますが、「いいえ」「どちらともいえない」と感じている職員もいるので、支援のやり方や活動の仕方を見直して、適切で安全・安心な利用ができる環境を作る努力をいたします。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	1	5	0	現在バリアフリーが必要なユーザー様の利用がありませんが、必要に応じて対応して参ります。	どのようなところや状況がバリアとなっているかを調査し、利用者にとってわかりやすく安全な環境を保持するよう努めます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	2	3	0	日々清掃を行っておりますが、今後も清潔な環境を保持する努力をしています。	利用者様が快適に過ごせる環境を保持するよう努めます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	0	1	3	3	今現在も十分に行っておりますが、今以上にわかりやすく伝えて参ります。	職員の参画が一定ではないため、「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」という回答が多くなっていると考えられます。参画状況を確認して、広く職員が参画できる方法をとっていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	0	0	5	保護者様からのご意見を十分に受け止め、ミーティング等で話し合いを重ねていきます。	事業所の評価を実施し、意向を伺って改善に努めるようになっておりますが、不十分な面もあったと思います。一層の改善に努めます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	0	0	7	掲載されている旨を伝えてはいたが、未だ理解されていない職員の為に再度伝えていきます。	事業所の自己評価をおこない、より一層の業務改善につなげていけるよう、ミーティング等を増やしていきます。結果は公開していますが、職員への周知が不十分でした。再度インフォメーションし周知するようにします。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	0	7	できる限りの努力を致します。	児童達所施設の第三者評価は任意で、「可能な限り第三者による外部評価を導入して、事業運営の一層の改善を図る」とされていますので、今まで正式な審査を受けたことはなく、できる限り第三者のご意見を聞くという体制をとってきました。令和4年度はコロナウイルスの影響もあり、社の方々と接する機会を制限してきましたので、残念ながら評価はおこなわれておりません。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	1	1	0	5	計画に関する周知・共有に努めます。	アセスメントは必ずおこない、ニーズ分析にも努めていますが、計画に関する周知・共有が職員間で不十分であったと思います。今後は周知の徹底と共有に努めます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	1	0	6	職員への周知を徹底し、わからない状態で勤務をしている事の無いように努めます。	標準化されたアセスメントツールを使用していますが、職員への周知が不十分でした。情報共有の体制を見直し、適切な共有に努めます。
	⑪ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1	0	4	できる限りの努力を致します。	ガイドラインにそって、項目を適切に選択するよう努めております。今後も、支援内容となるよう努力してまいります。「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	⑫ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	0	0	5	できる限りの努力を致します。	計画内容と、直接支援の療育業務とのすり合わせが不十分ではないか調査し、より良い発達のサポートなる支援を心がけて参ります。
	⑬ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	0	0	6	ミーティングで全員で立案できるよう努めます。	チーム立案と感じられない面があったと思います。職員皆の意見を聞きながらプログラム選定をしていきたいと思ひます。
	⑭ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	0	0	6	活動プログラムにバリエーションを持たせていけるよう考えていきます。	活動内容の固定化に留意し、広く職員の意見を聞きながら、再度検討しより良い支援に努めます。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	1	0	0	6	計画に関する周知・共有に努めます。	児童の状況に応じた活動内容となるよう、集団活動と個別活動のバランスも考えていますが、「どちらともいえない」「わからない」回答があるため、再度分析をおこなって課題を設定し、より良い計画を立てるよう努力します。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	0	よりよいミーティングの実施方法について調査確認に努めます。	始業前の打ち合わせは義務付けていますが、ミーティングの実施方法等について調査確認し現状の是正に努めます。
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	2	よりよいミーティングの実施方法について調査確認に努めます。	終業時のミーティングはルーティン化されておらず、翌日に振り返りをおこなうこともあるため、職員間の共有が不十分と思われる。共有の仕方や、終了時のミーティングの必要性について検討を重ねます。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	2	できる限りの努力を致します。	記録→改善の流れを再確認し、しっかりと支援に生かせる業務体制を作るようにします。
⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1	0	4	できる限りの努力を致します。	定期モニタリングをおこなっていますが、「どちらともいえない」と感じている職員のために、PDCAサイクルがきちんとおこなわれているか見直します。また「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。	
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	1	1	4	サービス担当者会議について職員へきちんとした説明をします。	サービス担当者会議への出席者の選定は、最善となるよう考えてきましたが「どちらともいえない」の回答がありますので、今後は広く職員の意見を聞いて、選定していくよう努めます。
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	0	0	6	できる限りの努力を致します。	関係機関との連絡・情報共有は、必要と思われる児童に対しておこなっています。必要かどうかの判断は保護者様とご相談し、利用者様の様子を見ておこないます。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れている場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	2	0	5	現在、医療的ケアが必要なユーザー様はおりませんが、必要に応じて対応して参ります。	当事業所は医療的ケアはおこないませんが、それに準じた児童の受け入れはおこなうこともあるので、その際には、必ず保護者様を通してケアの詳細を伺い、主治医ほか、関係各機関と連絡がとれる体制を整えています。この件に関しては職員への周知が不足していました。今後十分に説明をおこない理解を深めます。
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	2	0	5	現在、医療的ケアが必要なユーザー様はおりませんが、必要に応じて対応して参ります。	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	0	1	4	必要に応じて情報共有をする事がある旨を再周知致します。	今までに利用者様が利用してきた施設や関係機関との連絡・情報共有は必ずおこなっています。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	0	1	4	職員への説明が不足していた点を改善していきます。	移行支援としての連絡・情報共有は必ずおこなっています。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。

	チェック項目	評価				改善すべき点	改善すべき点をふまえた 今後の目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
関係機関や保護者との連携	②6 他の児童発達支援事業所、児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	1	4	必要に応じて対応して参ります。	専門機関との連携が必要に応じておこなっています。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
	②7 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	2	3	交流の機会を持ち一緒に活動できる時間を作っていきます。	障害のない子どもたちとの交流は、公園等で偶発的に一緒に遊ぶ程度で、ほとんどありません。今後は、交流会イベントなどを企画していけたらと思っています。
	②8 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	1	6	令和5年度は積極的に参加していきたいと思います。	参加していますが、積極的というほどではありません。今後は機会を増やしていきたいと思います。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
	②9 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	3	保護者様との情報共有について、全職員が不十分な点が無いようミーティング等を重ねて参ります。	保護者様との情報共有に努めるようにしていますが、不十分と感じている職員もいるので、不安のないようにしていきたいと思います。文書等の活用も多用したいと思います。
	③0 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	1	1	5	ペアレント・トレーニングについての学習に力を入れ、必要に応じて対応していきます。	保護者様に対しての支援はできる限りおこなっていますが、具体的なペアレント・トレーニングはおこなったことがなく、支援する体制は不十分と感じております。今後は勉強させていただき、保護者様への支援プログラムの実施を検討していきます。
	③1 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	0	0	5	できる限りの努力を致します。	契約時および法改正や体制変更などの際に保護者様に説明を行っていますが、職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
保護者への説明責任等	③2 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	2	0	0	5	しっかりと立案・説明・周知をおこない、利用者様の成長支援の情報共有を常に留意していきたいと思います。	児童発達支援計画については、ガイドラインを参照しながら支援内容を検討し、保護者様へのご説明をおこなうようにしておりますが、不十分と感じている職員もいるため、さらにしっかりと立案・説明・周知をおこない、利用者様の成長支援の情報共有を常に留意していきたいと思います。
	③3 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	0	0	5	できる限りの努力を致します。	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	③4 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	1	5	茶話会やイベント等を通して、保護者同士の連携を図れるよう努めます。	保護者会等を開催したい所存ですが、コロナ禍もあり令和4年度は開催ができませんでした。今後はさまざまな交流ができるよう準備をしていきたいと思います。
	③5 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	0	0	5	できる限りの努力を致します。	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	③6 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	3	毎月お便りを発行していますが、今後は職員にも共有するようにします。	毎月、次月の行事予定と当月の活動の様子を文書にてお知らせしています。職員も共有できるようになっていますが、周知が不十分な面があったようです。また、webサイトを使ってのお知らせがまだしっかりと安定しておこなっていませんので、今後はwebサイトの整備と充実にも努め、情報発信していきたいと思います。
	③7 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	1	できる限りの努力を致します。	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	③8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	2	できる限りの努力を致します。	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
	③9 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	0	1	1	5	イベント等を通じて地域の方たちと交流が持てるようにしたいと思います。	訪れたいと望む人に対しては歓迎していますが、こちらから働きかけることは、ここ数年できていません。今後の課題としたいと思います。
	非常時の対応	④0 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	2	「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。
④1 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		5	1	0	1	訓練当日に欠勤した職員に対しての対応を改善していきます。	定期的な訓練実施を行っていますが、職員によっては、欠勤と訓練が重なり参加できなかったケースがありました。欠勤した職員に対しては、後日訓練状況を伝え必要な知識を共有できるようにします。また、欠勤者に対しての訓練を再度おこなうなど、偏りがないように努めます。
④2 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		7	0	0	0		今後も注意して、医療・持病関連のことは徹底していきます。
④3 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		6	0	0	1	モニタリングの際に保護者様へ確認をし、事故防止に努めて参りたいと思います。	保護者様が医師から伝えられた指示書に従っており、直接に意思の指示書はいただけていません。この件については今後見直し、事故防止に努めたいと思います。
④4 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		5	0	0	2	ヒヤリハットの共有を徹底します。	「わからない」回答を改善するため、事例集の共有状況を確認し、早急に共有に努めます。
④5 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		6	1	0	0	できる限りの努力を致します。	虐待防止の研修は重要研修と位置付けて開催していますが、「どちらともいえない」回答の改善のために、研修状況を調査し、必ず研修を受講できるよう努めます。
④6 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		4	1	0	2	できる限りの努力を致します。	「どちらともいえない」「わからない」回答の職員のためにしっかりと説明をしていくようにします。